

「i-PRO Sシリーズ」AI全方位ネットワークカメラ4機種と 専用アプリケーション2種を発売



パナソニック^{アイプロ}i-PROセンシングソリューションズ株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:尾崎 祥平)は、レンズの下方360°を撮影可能なAI全方位ネットワークカメラ4機種と専用のAIアプリケーション2種を開発し、AIプロセッサー搭載ネットワークカメラのスタンダードモデル「i-PRO Sシリーズ」のラインアップとして、2021年12月より、パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:片倉 達夫)を通じて発売します。

■AI全方位ネットワークカメラ4機種について

今回発売する4機種(高画質な5メガピクセルの2機種、より高解像度な9メガピクセルの2機種)はスタンダードモデル「i-PRO Sシリーズ」としてAIプロセッサーを標準で搭載した全方位ネットワークカメラです。魚眼レンズを搭載した全方位ネットワークカメラ内でのエッジAI処理を実現することで、360°全方位の映像監視に加えて、事件・事故の未然防止や業務効率化など新たな付加価値を提供し、様々な分野にてお客様のニーズにお応えします。

<AI全方位ネットワークカメラの主な特長>

1. AIプロセッサーを標準搭載し、効率良くカメラ映像の分析・解析が可能

従来のネットワークカメラでは難しかった映像の分析・解析といった高負荷のAI処理を、AIプロセッサーを標準搭載したネットワークカメラ内でエッジAI処理することで、サーバー側の負荷を分散し、効率良くカメラ映像の分析・解析することが可能です。また、ネットワークカメラ単体で顔や人、車両、二輪車を自動で識別することが可能です。

2. 最大3つまでAIアプリケーションをインストールすることが可能※1

本4機種は、様々な分野、市場に適したAIアプリケーションを最大3つまで直接カメラ本体にインストールすることで、利用用途に応じたアプリケーション機能を活用いただくことが可能です。専用のAIアプリケーションの他、ソフトウェア開発キット(i-PRO Camera SDK)を活用して、サードパーティで開発したアプリケーションもインストールできます。

3. 人の叫び声やガラスの破損音、クラクション、銃声といった種別ごとのAI音識別機能を搭載※2

AI音識別機能を搭載し、人の叫び声やガラスの破損音、クラクション、銃声といった音を識別しお知らせすることで、映像監視のいっそうの強化を実現しました。

4. AI処理による究めた高圧縮と高画質を実現

AI処理による物体検知と連携することで、顔や人、車両、二輪車を低圧縮に、それ以外の領域を高圧縮に制御します。パナソニックの従来品で活用していたスマートコーディング技術と比較して、見たい部分の画質を保持したままデータ量を最大50%削減し、高圧縮と高画質の両立を実現しました。また、従来品より定評のある高性能な魚眼レンズを搭載し、1台のカメラで360°全方位を画面の周辺部までクリアに撮影します。

■AI全方位ネットワークカメラ専用のAIアプリケーション2種について

AI全方位ネットワークカメラの広範囲撮影の特長を生かした専用のAIアプリケーションとして、「AI動体検知／AI人数カウントアプリケーション」と「AIプライバシーガード」の2種を同時発売します。

「AI動体検知／AI人数カウントアプリケーション(WV-XAE300W)」

動体検知、人数カウント、ヒートマップ、混雑検知の機能を1つにまとめたアプリケーションです。2021年12月発売の「マルチAIソフトウェア(WV-ASA100(W))」※3との組み合わせにより、様々な統計データとして活用いただけます※4。

- ・動体検知
立ち入り禁止エリアへの人や車両の侵入などを検知し、セキュリティ強化に貢献します。
- ・人数カウント
人の出入りをカウントし、マーケティング用途などにご活用いただけます。
- ・ヒートマップ
人の動線・滞留・通過を可視化し、例えば店舗のマーケティング用途にご活用いただけます。
- ・混雑検知
エリア内の人の混雑状況を検知・お知らせし、マーケティング用途や業務効率化に貢献します。

「AIプライバシーガード(WV-XAE301W)」

人物にモザイク処理を行いプライバシーに配慮するアプリケーションです。カメラに映った人物の全身にモザイク処理を行いプライバシーや肖像権を保護します。

今後も両社は多様化・高度化するお客様のニーズに対応したさまざまな製品、ソリューションを提供してまいります。

※1 詳細は下記サポートサイトの「ソフトウェアの種類と機能の詳細および対応機種一覧(管理番号【C0103】)」を参照ください。

<サポートサイト>https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information

※2 屋内モデル(WV-S4156J/S4176J)はマイク内蔵。屋外モデル(WV-S4556LJ/S4576LJ)は、別途マイクが必要となります。推奨マイクは下記サポートサイトの「AI音識別用マイクの接続動作情報」を参照ください。

<サポートサイト>https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information

※3 プレスリリース(2021年10月25日)『「マルチAIソフトウェア」とAIアプリケーション3種を新発売』

<https://newsroom.i-pro.net/ja/202110252>

<https://news.panasonic.com/jp/press/data/2021/10/jn211025-2/jn211025-2.html>

※4 AI動体検知／AI人数カウントアプリケーションの「AI動体検知」と「混雑検知」機能でアラームの表示と履歴の管理をする場合は、「マルチAIソフトウェア(WV-ASA100(W))」と映像監視ソフトウェアWV-ASM300(W)、「マルチAIプラグイン(WV-ASE335W)」、ネットワークディスクレコーダー(NXシリーズ)が必要となります。

<品名・品番など>

品名	屋内5MP AI全方位ネットワークカメラ	屋内9MP AI全方位ネットワークカメラ	屋外5MP AI全方位ネットワークカメラ	屋外9MP AI全方位ネットワークカメラ
品番	WV-S4156J	WV-S4176J	WV-S4556LJ	WV-S4576LJ
本体色	i-PROホワイト			
外観イメージ※				
本体希望小売価格	オープン価格			
発売時期	2021年12月			

※写真は最終製品と異なる場合があります。


品名	機能拡張ソフトウェア AI動体検知／AI人数カウントアプリケーション				機能拡張ソフトウェア AIプライバシーガード
品番	WV-XAE300W				WV-XAE301W
機能名	AI動体検知	人数カウント	ヒートマップ	混雑検知	AIプライバシーガード
機能概要	・侵入検知 ・ラインクロス検知 ・滞留検知	・ラインクロスカウント ・エリア内カウント	通過、滞留の可視化	エリア内人数が条件を満たした場合アラーム発報	映像内の人物にモザイク処理
対象物体	人物・車両	人物	人物	人物	人物
希望小売価格	オープン価格				
発売時期	2021年12月				

▼AIネットワークカメラ Sシリーズラインアップ

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_networkcamera_s

【お問い合わせ先】

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話:  0120-878-410 (受付:9時～17時30分<土・日・祝日は受付のみ>)

*パナソニックi-PROセンシングソリューションズ株式会社は2022年4月より、「i-PRO株式会社」に変わります。

*パナソニックグループの持株会社制への移行にともない、パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社は2022年4月より、「パナソニック コネクト株式会社」に変わります。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。